

きれいになるためのヒアルロン酸選び7つのポイント

きれいになるための正しいヒアルロン酸選び7つのポイント

ポイント1

危ない！安価なバイオ技術製法！ヒアルロン酸ブームの裏側に隠されたその安全性は？

ポイント2

天然成分は安全なのか？

ポイント3

なぜヒアルロン酸と低分子ヒアルロン酸っていうのがあるの？その違いは？

ポイント4

潤いを保つための、製造方法とは？

ポイント5

きれいになるには、塗るタイプ？飲むタイプ？どっち？

ポイント6

ヒアルロン酸とコラーゲンの意外な関係とは？

ポイント7

本当に無添加がよいのか？

3つの新事実 その1

ヒアルロン酸は、半日で半分量に！

3つの新事実 その2

低分子だけでは吸収されなかった！

3つの新事実 その3

ヒアルロン酸とコラーゲンだけではダメだった！

最後に

乾燥肌を克服し、若々しいお肌になるために！

[お肌の駆けこみ寺TOP](#) > [きれいになるためのヒアルロン酸選び7つのポイント【ポイント5】](#)

ポイント5

きれいになるためには、塗るタイプ？飲むタイプ？ どっち？

ポイント4までで、どういう「ヒアルロン酸」が良いかを説明してきましたが、今度は、その有効な使い方をご説明します。

ヒアルロン酸の入っている商品を探していると直面するのが、塗るタイプと、飲むタイプ。
塗るタイプの化粧品と、飲むタイプのサプリメントどっちがいいのかしら???

なんて悩む人が多いと思います。

ここで、再度知ってもらいたい大切な事は、繰り返しになりますがお肌の成分吸収と成分分子量の関係です。

大切なことですから、繰り返し言いますね。

簡単に申し上げますと、

分子量が大きい成分は、お肌からの吸収が悪い！

簡単に申し上げますと、

分子量が大きい成分は、お肌からの吸収が悪い！（しつこいですが2回目）

だから、100万～800万という分子量を持つヒアルロン酸は、皮膚に対する浸透性が悪く、皮膚の奥にある真皮までには確実に届かないんですよ。（図3を参照）

（詳しくは、[ポイント4](#)をもう一度読んでくださいね。）

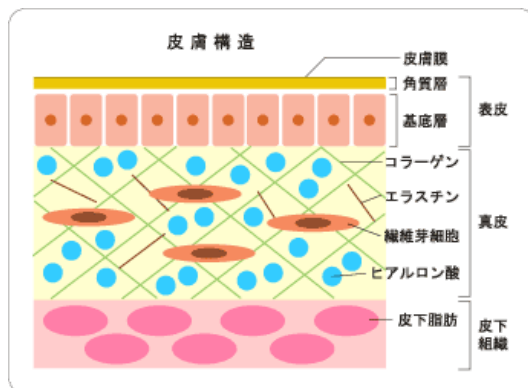


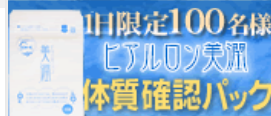
図3) 皮膚(表皮、真皮)と浸透の詳しい説明

ちなみに、人間の皮膚表面(表皮)は、通常では分子量3,000以下ぐらいでないと効率的に浸透しません。

(ある化粧品メーカーのヒアルロン酸は、分子量100万前後という報告があります。)

だから、化粧品の場合、化学的に薬品を使ったり、高熱をかけて無理やり低分子化したものもあります。

ヒアルロン美潤



【初めての方限定】

先着100名様だけ！
ヒアルロン美潤体質確認パックのご紹介

- [▶ お客様の嬉しい声](#)
- [▶ お悩みの声\(＜\)](#)

- [▶ Q&Aよくあるご質問](#)

- [▶ 製造工場のみみつ](#)

- [▶ 添加物に対する薬剤師 森の考え](#)



私たち健康管理士がみなさまの健康をサポートします。

サイトの著者



はじめまして！”お肌の駆けこみ寺”のオーナーの薬剤師 森孝幸と申します。私の商品開発のきっかけは妻でした。私がなぜ”飲むヒアルロン酸”を販売するようになったのか。お時間がある方は一度ご覧下さいね。きっとあなたも「きれいになれる！」

薬剤師：森孝幸
薬剤師名簿登録番号
251462号

初めてのお客様へ



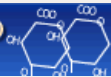
- [▶ 会社の紹介](#)

- [▶ STAFF紹介](#)

- [▶ 個人情報に関する表](#)

ヒアルロン酸の 全て

[ヒアルロン酸の全て>>](#)



しかしながら、とても残念なことに、小さくしすぎると折角の「保湿力」が落ちてしまい、十分な効果が出ません。

つまり、普通ヒアルロン酸は分子量が100万～800万だから飲んで塗っても十分な保湿はできないのです。低分子ヒアルロン酸なら飲んで十分吸収されて、体の中で再合成される。

(2012年加筆:最近の研究で低分子化しただけでは吸収されないことがわかってきています。

[3つの新事実 その2を是非ご覧ください](#)

結論として、現在の低分子ヒアルロン酸で保湿力を十分に発揮するためには塗るより、飲んだほうが保湿力と弾力力が高いのです。

化粧品には、 なぜ浸透しないヒアルロン酸が入っているのか？

しかし、ヒアルロン酸がお肌の真皮(お肌の弾力をつかさどるところ)には届かないって真実が分かると、「あれっ?」って思いませんか？

そうです！化粧品に含まれているヒアルロン酸は、お肌の奥まで浸透しないのが分かっているながら、なぜあんなにも多くの化粧品に配合されているのか？

それは、皮膚の表面の「表皮(図3参照)」だけでもヒアルロン酸の成分はかなり保湿効果があるからなんです。(あくまで弾力をつかさどる真皮ではなく、表皮の保湿効果ですよ)

さらにヒアルロン酸の入った化粧品を塗ると、そのスベスベ感やモチモチ感を直ぐに実感できるので、多くの化粧品メーカーが成分として入れているのです。

ただし、残念なことに化粧品のヒアルロン酸は、**局所的でかつ短い時間でしか保湿効果は続きません。**

結局、同じようにヒアルロン酸を取るのであれば、先程もお話したように塗るだけだとその影響は表皮だけとなり、短期間かつ一時的な保湿にしかなりませんので、ヒアルロン酸を飲んで体内に吸収させ、表皮のさらに奥の真皮の部分に体内から働きかけるほうが圧倒的に効率よく合理的です。

そこで、口から飲んで腸から効率よく吸収させられるように、低分子化したものを選べば完璧です。

ここで、話をまとめると塗るヒアルロン酸は**大事なお肌の真皮までは届かない！表皮だけ。**

だから、ヒアルロン酸は、飲んで吸収するとよりキレイになれるんです！かつ全身に届きます！

私は、**飲むタイプのヒアルロン酸をお勧めします。**

[ヒアルロン酸の効果をもっとアップさせる方法！](#) [ポイント6へ>>](#)

[<< 前ページ](#)

[次ページ >>](#)

記

[通信販売法](#)

[お支払いについて](#)

[サイトマップ](#)

各種お問合せ



インターネットで

下記お問合せフォームからご質問・ご注文後のお問い合わせなどを承っております。

[お問合せフォームへ](#)

お電話で

ヒアルロン酸やECM・EIに関するご質問をはじめ、メールアドレスをお持ちでないお客さまからのご注文も承っております。

0120-14-4871

受付時間:10:30～17:00
(土日祝日休み)

営業カレンダー

色のついている日には商品出荷、電話・メールでの注文確認、メールサポートはお休みです。

会員様限定サイト

健康

いきいき

ライフスタイル

サイトはこちら▶

旧サイト名:健康いきいき倶楽部

ポイント1 危ない！安価なバイオ技術製法！
ブームの裏側に隠されたその安全性は？

ポイント2 天然成分は安全なのか？

ポイント3 なぜヒアルロン酸と低分子ヒアルロン酸っていうのがあるの？その違いは？

ポイント4 潤いを保つための、製造方法とは？

ポイント5 きれいになるためには、塗るタイプ？飲むタイプ？
どっち？

ポイント6 ヒアルロン酸とコラーゲンの意外な関係とは？

ポイント7 本当に無添加がよいのか？

**3つの新事実
その1** ヒアルロン酸は、半日で半分量に！

**3つの新事実
その2** 低分子だけでは吸収されなかった！

**3つの新事実
その3** ヒアルロン酸とコラーゲンだけではダメだった！

最後に 乾燥肌を克服し若々しいお肌になるために！

[TOPページ](#)

[このページの上へ](#)